

# 国際交流

## International communication

教育方針として国際性を重視している本学では、アメリカ、中国、韓国の大  
学と友好締結し、積極的に国際交流を推進しています。

### 友好交流締結校

- [米国] ワシントン州立大学
- [韓国] 慶北外国語専門大学 / 韓国青陽大学
- [中国] 瀋陽師範大学
- 上海東海職業技術学院 / 大連外国語学院
- 上海中僑職業技術学院 / 大連翻訳学院
- 上海思博職業技術学院 / 大連総合中等専門学校

## 2012年10月 ダブルディグリー・プログラム、 秋入学を開始します!

ダブルディグリー・プログラムとは、「真の国際人の育成」という思想に基づい  
て、海外大学と教育面での連携を促進するため新しい共同教育プログラムです。  
相手校への留学を通じ、留学する相手大学で相手大学の正規学生とともに机を並  
べて科目履修をし、定められている学位授与要件を満たすことが必要です。卒業  
時には、本学の学位と相手大学の学位を取得できる教育プログラムです。

### 留学制度 オーストラリア 南クィーンズランド州立大学短期留学

日本医療福祉実務士教育協会主催(別  
府溝部学園短期大学共催)の研修旅行です。  
この研修旅行を修了すると、南クィ  
ーンズランド州立大学より「英語会話」「医療  
福祉」の各1単位が認定されます。当然本  
学の卒業単位としても認定されます。  
※詳しくはP68をご覧ください。



目的地:オーストラリア クィーンズランド州 トゥーンバ市  
期間:平成24年9月(予定)



## ようこそ別府溝部学園へ

今年、14名の春入学学生が中国からやってきました。10月には秋入学学生を迎えます。秋入学制度  
は、本学が全国の短期大学にさががけて実現しました。さらに10月、上海からDD(ダブルディ  
グリー)生もやってきます。国際交流課はいつも活気に溢れます。将来の進学・就職に目標を定め  
てお互いに切磋琢磨していきましょう。



留学生の活動として特筆すべきは、「国際先鋒隊Sクラブ」です。昨年  
は別府市立亀川小学校での週1回の「絵本読み聞かせ」、亀川ゴミゼロ活  
動、エコキャップをワクチンに換える活動など、地域に貢献する留学生  
として高い評価を受けています。今春の卒業生は26名。立教大学大  
学院修士課程合格をはじめ、APUなど他大学への入学、編入学など全員が  
進路を達成しました。本学の教育目標「自立、自活できる人材」を目指  
して頑張りましょう。

国際交流課 課長 佐藤 則好



## Message

立教大学大学院  
21世紀社会デザイン研究科比較組織ネットワーク学専攻 博士課程在学中  
(ライフデザイン総合学科 日本語教育エリア所属 H23年卒)

隋 安棟 スェアンドン (中国・山東省出身)

私は現在、立教大学大学院博士前期課程の1  
年生で社会学を勉強しています。東京の生活は  
忙しいですが、充実した毎日を送っています。  
私たちは中国の色々な所から日本に来ましたが、  
別府は私達にとって同じ日本の気配だと思いま  
す。 あつという間に2年が経りましたが、  
本当に一生忘れられない思い出がいっぱい。講義  
の先生達、学芸祭、スポーツ大会、劇祭の盛り  
上げ、別府の思い出。この2年間、私は日本語の勉強はも  
ちろん、社会活動にも積極的に参加しました。例  
えば、東日本大震災の募金活動、亀川清掃活動、  
亀川小学校での絵本読み聞かせ、季節のお祭り  
など、出来る限り参加して地域の日本人の方々とも交流してきました。それが、私たち中国  
の留学生として、帰国人として、日中友好交流の掛け橋の役割を表すことだと思います。  
そして、私たち学生にとって一番大切なのは勉強です。特に日本語の勉強は手を抜い  
ては駄目だと思います。東京に来たばかりなのに、ここにいる外国人は皆、日本語が上手で  
す。日本語だけではなく、英語もペラペラ話せる留学生がほとんどです。私は今すごく危機  
感を感じています。皆さんは今頃現通には死にましたり危機感を覚せられないかもしれませんが、  
実は外の世界は本当に競争が激しいです。そのために、皆さんも今の成績に満足して満足し  
ないで下さい。自分の目標を立てて、その目標に向かって諦めずに行きましょう。  
日本語能力試験1級も、留学試験にも力を入れて精一杯頑張ってください。それは皆さんがい  
い大学に入る武器だと思います。今の勉強はきっと将来の力になります!今から留学する皆  
さん、現在在学中の一年生も二年生も、別府での留学生活を楽しく、充実した毎日を送っ  
て下さい。応援しています。



株式会社 成田デンタル 通訳業務  
(服飾デザイン学科 留学生コース所属 H21年卒)

李 娜 リー ナー (中国・黒龍江省出身)

私にとって、溝部学園で過ごした4年間は人生の宝です。4年前の春、夢を叶えるために自然の恵  
み豊かな別府に来ました。長いと思われた4年の留学生活は、逆にアツという間に経ってしまいま  
した。来日後2年間は、優しい先生や兄弟のようなクラスメートが、勉強から生活まで面倒を見てく  
れました。ホームシックも経験しましたが、先生方の暖かい心のおかげで、その苦しさも和らぎました。  
別府大学卒業後、中国で習った歯科の知識をもっと深め、実態に役立たせるために、伊豆の歯科  
技術専門学校に入校しました。その時も、国際交流課の先生方の様々な励まして、私は頑張り通す  
ことができ、お蔭で歯科技工士の国家試験に合格しました。溝部学園での4年間は、したい事が  
出来なかった時の悔しさ、自分の力が周りの人に役に立った時の嬉しさなど、忘れられない大切な思い出がたくさんあります。  
今は、業界二位の株式会社 成田デンタルに入社し、即戦力となる人材になるよう日々努力しています。これからの人との出会いが楽し  
みです。さつと辛いこともあると思いますが、来日の時の新鮮な気持ちと溝部学園での日々を心に刻んで頑張りたいと思います。そして  
後輩たちも、人への感謝を忘れず、後悔がないように頑張ってください。



立命館アジア太平洋大学 国際経営学部 学士課程在学中  
(ライフデザイン総合学科 キャリアデザインエリア所属 H23年卒)

謝 珊珊 シェ サンサン (中国・山東省出身)

私は別府溝部学園短期大学で2年間学習し、立命館アジア太平洋大学の国際経営学部の3年  
次入学試験に合格しました。  
溝部学園を選んで、2年間勉強ができて本当に良かったと思います。先生方は優しくして留學生  
たちのことをまるで自分の家族の一員のように、学習面でも生活面でも全力でサポートしてくれま  
した。先生方の熱心な指導と、綿密で丁寧な授業を受けて、これからのビジネス社会で多様な分  
野で役に立つ実践的専門知識(例えば「一」を学ぶ機会をもらいました。私はこの2年間で、ビジネス  
実務士と情報処理士、日本語能力試験1級を取得することが出来ました。  
学習以外でもたくさん楽しい思い出があります。一番心に残っている行事は、毎年行われる学園祭です。各学科が様々な模擬店を  
作り、オリジナルの着飾りや食べ物を販売することが本当に面白かったです。私は食べるのが大好きで、その時にいっぱいおいしいものを  
食べました。v  
このような模擬店作りを通して、人と人との協調性も高められます。コミュニケーション能力も高められると思います。とても貴重な経  
験でした。後輩のみならず自分を大きく成長させるために、「やる気」や「積極性」を持ち続けて、意義のある2年間を送ってください。



# 留学生活動状況

## 国際交流・地域貢献



中国語公開講座



日本人学生と留学生による衛生活動



地域交流で餃子作りを一緒に楽しみました



中国伝統舞踊



小学校での絵本の読み聞かせ



3R推進運動 野菜作り

## 授業風景

ライフデザイン総合学科日本語教育エリアをはじめ、各学科留学生コースに所属します。4年制大学への入学、編入学をめざし、綿密で丁寧な授業によって留学試験と日本語能力試験に高得点が期待されます。また、各学科の実践的専門知識と短大卒業資格の取得で、将来の多様な分野での活躍も期待されています。



## 日本の文化を学ぶ

日本の伝統文化、日本人の生活習慣を学ぶために、「体験型学習」があります。日本人のものの見方、考え方を体験する楽しいひとときです。



## 外国人による日本語スピーチコンテスト

留学生には、日本での生活など自分の思いを話す機会が2回あります。その一つが10月18日(火)に行われた後藤学園主催の「第9回外国人による日本語スピーチコンテスト」です。本学の2年生が2名出場！ツアンナーさんは「世界を感動させた二つの国」というテーマで、東日本大震災と中国の四川大地震を例に挙げ、両国が世界に表現したことや災難を乗り越えるとともに国と国の距離も縮まるだろうと訴え、優秀賞を受賞。シェサンサンさんは「人間は何のために生きているの?」というテーマで、アルバイトの先輩方に教わった教訓をもとに自分らしさを大事にして歩いていくと力強く訴え、優良賞をいただきました。

また、留学生と地域の交流などを目的としたスピーチ大会「きちよくれ大分輪をつなげプロジェクトⅡ」が11月19



日(土)大分市で行われ、2年生のワンナンさんが出場しました。「父の中の日本」というテーマで、日中戦争の影響で日本に反感を持っている父親の心境が、自分の日本留学によって少しずつ変化していく様子を豊かな表現力で伝え、最優秀賞(第一位)を受賞しました。ワンナンさんの堂々たるスピーチを聞いた1年生たちは、来年の出場に対する意欲が生まれたようでした。このようなスピーチ大会に出場し、結果が残せたということは留学生にとって大きな自信へと繋がりました。その自信をこれからの新しい生活の場で大いに発揮してくれることを信じています。

## Message 在校生からのメッセージ

食物栄養学科 留学生コース所属

1年生 張 武 ツアン ウー  
(中国・方正県第一高等学校卒業)



私は以前、日本での留学経験があり、日本の生活習慣について一定の理解があると自負しています。しかし、別府清原学園短期大学に留学することによって、異なる環境に少し不安を覚えました。そんな時、学校の先生方は学習と生活の指導をしてくださり、私の気持ちにだんだん寄り添って来てくれました。心が落ち着いたら、私の目的は留学に対する希望にあふれました。清原学園の先生方は、私たち留学生に家族のような温かさを与えてくれます。私たちが不安を感じているときには、全力で助けてくれます。この先生たちと一緒に目標を持って取り組み始め、きっといい成績も修められるでしょう。私は入学前に日本語能力試験2級と日本語試験24.5点を取得し、現在は日本語を学びながら食物栄養学科の専門科目も勉強しています。日本料理が大好きなので、病室は自分の志を持つが、日本で食物栄養士の会社に就職したいと考えています。一生懸命勉強して、専門的な知識と実践力を養育に生かしたいです。幸せな2年間を送ることを心より願っています。みなさんの夢のため、そして同国の友好発展のために、一緒にがんばりましょう!

ライフデザイン総合学科 日本語教育エリア所属

2年生 曹 雨琪 ツアオ ユーチ  
(中国・遼寧省瀋陽市第一高級学校卒業)



おかげで、留学生生活を楽しんでいます。2年生になり、私の目標は明確になりました。それは日本語能力試験での高得点取得です。目標や夢を明確にしなれば、2年間はあっという間に終わります。皆さんも自分の夢をしっかり持って頑張らしましょう!